男鹿南中学校 校報　＜学校教育目標＞　夢をもち 仲間とともに 未来を切り拓く 生徒の育成　令和５年5月1日号

# こだま

〒010-0521
男鹿市船川港南平沢字上大畑台30
男鹿市立男鹿南中学校
TEL/FAX 0185-23-3241/24-4947
https://edu.city.oga.akita.jp/ogaminami-jh
校報通算　第276号

## おらほの学校♥男鹿南中

男鹿南中版ふるさとキャリア教育“男鹿南ぐろおがる（GLOGAL）”を展開します！

校 長　森 山 直 人

### ごあいさつ

この度の人事異動で男鹿東中学校から転入しました森山直人です。船川生まれ、船川育ち、船川中卒、船川在住、生粋の船川っこです。ご縁があって母校での初めての勤務となり、ようやく巡ってきた幸運に心弾ませています。どうぞよろしくお願いいたします。

新年度が始まり１か月が経ちました。まっすぐな眼差しで受け答えのできる爽やかな南中生、初日から旧知の仲のように腹を割って議論できる教職員、ＰＴＡ授業参観へたくさん参加してくださり、お子様をあたたかく見守ってくださった保護者の皆様方から、前向きなエネルギーをたくさんいただきながら、このチームで何ができるかを楽しみにしているところです。

### 令和5年度のスタート

昨年度本校は男鹿北中学校と統合するとともに、創立30周年を迎えました。32年目となる令和５年度の本校は、全校生徒97名、教職員30名、５学級でのスタートとなりました。

本校では、創立以来、校訓「**自彊不息**（みずからつとめてやまず）」が脈々と受け継がれ、生徒、教職員の心の支えになっています。「粘り強く自らを高め、苦しい事に直面しても努力することや歩みを止めない」という意味です。入学式では、校訓の意味や、先輩たちがこの言葉をより所として数々の輝かしい栄光や伝統を継承してきたことを話しました。伝統を受け継ぐ南中生として、これから新たな伝統を築き上げていく南中生として、自らを鍛え、仲間との絆を深め、志高く夢を叶えてほしいと願っています。

<30名の新入生が入学しました！>

**4/7(金)入学式**：氏名点呼での元気な返事から、南中の生活に向けての決意が感じられました。１年生の学年色は緑、ネクタイ、リボンも緑です。地域の皆さんから激励の声掛けをよろしくお願いいたします。

### 今年度の重点施策「ぐろおがる（GLOGAL）」

男鹿南中学校区には、男鹿が誇る特色ある「ひと、もの、こと」がたくさんあります。本校独自の特色ある教育活動を展開するには、この素材を生かさない手はありません。男鹿の素材に触れたり、関わったりする活動を取り入れることにより醸成される「男鹿（oga）のよさ」の実感を基盤に、地元（local）でも世界（global）でも活躍できる力を備える生徒を育んでいく（grow）ことこそ、本校の使命であると考えます。その教育課程編成の基本方針を男鹿南中版ふるさとキャリア教育**「男鹿南ぐろおがる(GLOGAL)」**と名付け、次の３本柱で展開していきます。南中生一人一人が「南中ぐろおがる」の学びを通して、力一杯自らの人生を切り拓いていくことができるよう、すくすく**おがる**ことを願って。

**◆◇◆R5男鹿南ぐろおがる(GLOGAL)◇◆◇**

◎主体的･対話的で深い学びの実現に向けた弛まぬ授業改善 → **男鹿で学ぶ**

施策：□ＩＣＴの効果的な活用
：□学習内容定着の確実な見届け

◎男鹿を存分に活かしたNS-net(総合学習)カリキュラム開発 → **男鹿に生きる**

施策：□ＮＳ-net探究課題の男鹿密着型への転換
□男鹿の本物に関わる直接体験の充実

◎生まれた町で生徒が活躍する活動の展開 → **男鹿に貢献する**

施策：□ＣＳと生徒が共につくる地域貢献活動の実施
□南中生の作品や活動する姿を積極的に地域に提示

**ぐろおがる(GLOGAL)　の意味**

ぐろぉ　＝ global(世界的な)、grow（育つ）
おが　＝ oga（男鹿）
ろぉかる ＝ local（地元）
おがる ＝ 秋田弁で、成長する、大きくなるの意

男鹿南中学校が、地域に根付き、地域に愛される「**おらほの学校♥**」と思っていただけるよう、南中全教職員で力を合わせて取り組んでいきたいと思います。よろしくお願いいたします。